

<報道発表資料>

令和7年6月6日

京都市都市計画局住宅室住宅政策課

令和7年度「RAKUSAI Pub.Lab.」の実施及び 洛西タウンセンター広場等の再整備について

京都市では、「洛西“SAIKO”プロジェクト みんなで進める！実行策」において、「公園・公有地の魅力アップ」や「協働と魅力発信」などの取組を掲げており、令和5年度に、10年後の洛西地域の未来像「洛西グランドデザイン2033（以下、「グランドデザイン」という。） vol.1」をとりまとめています。そして、令和6年度には、市民協働型まちづくりプロジェクト「RAKUSAI Pub.Lab.（以下、「洛西パブラボ」という。）」を通して市民の皆様の御意見を伺いながら「グランドデザイン vol.2」へのバージョンアップ及び「洛西タウンセンターエリアにおける公共空間再整備構想」を策定しました。

今年度は、このグランドデザイン実現に向けて洛西パブラボを実施するとともに、タウンセンター広場等の再整備に向けた基本設計に着手します。

1. 洛西パブラボ実施について

【概要】

令和6年度から、洛西ニュータウン内の広場や公園等を地域住民自らが活用して魅力的な洛西地域の実現を目指す、洛西パブラボを開始しています。

洛西パブラボでは市民協働型ワークショップや社会実験を重ね、公共空間の新たな利活用を検討し、洛西の将来像と一緒に考え、暮らしを豊かにする取組を行っています。

令和7年度も、引き続き洛西パブラボを実施し、市民協働により、洛西の未来を共に考え、持続性のある公共空間の活用へ向け取り組めます。今年度も専門家による伴走支援を行いながら、市民の皆様が新たな洛西地域の暮らし方や地域での活動の仕方を企画・運営することを予定しています。そして、市民と行政が同じ目線で手を取り合い、将来を見据えた市民活動や地域活動の在り方について考え、取組を進めていきます。

<令和7年度 洛西パブラボ実施スケジュール>

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000341489.html>

<洛西グランドデザイン2033 Vol.2>

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000341288.html>

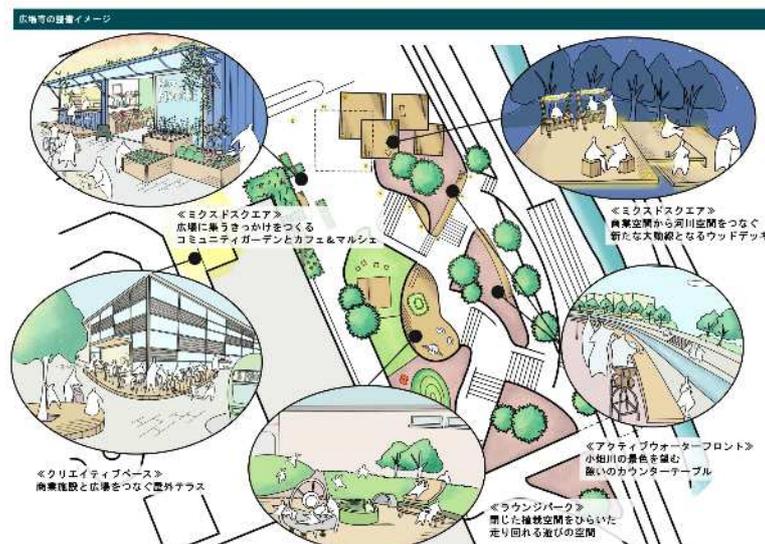
2. 洛西タウンセンター広場等の再整備について

【概要】

魅力的な広場や公園等の公共空間を活用して洛西ニュータウンのまちづくりを進めるため、「洛西タウンセンターエリアにおける公共空間再整備構想（以下、「再整備構想」という。）」を策定しました。

この再整備構想では「めぐり・つながり・つくりだす」をコンセプトに、「水と育むニュータウン」の象徴となる再整備を目指しています。具体的には、タウンセンター広場を中心として商業空間と親水空間をつなぐ「ウォークブルロード」、市民交流の拠点として多様な使い方を想定する広場空間「ミクストスクエア」、木陰やインクルーシブ遊具を備えた開放的な緑地公園「ラウンジパーク」など、それぞれ異なる機能を持つエリアを設定しています。また、タウンセンター全体がシームレスにつながることで、ヒト・コト・モノの循環と協業の創出を目指しています。

令和7年度は、社会実験やワークショップを行いながら広場等の基本設計を実施し、令和10年度頃の完成に向けて取組を進めていきます。



「洛西タウンセンターエリアにおける公共空間再整備構想」より抜粋

< 洛西タウンセンターエリアにおける公共空間再整備構想 >

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000341294.html>

< お問い合わせ先 >

京都市都市計画局住宅室住宅政策課 ニュータウン企画調整担当（小谷・小島）

電話：075-222-3666